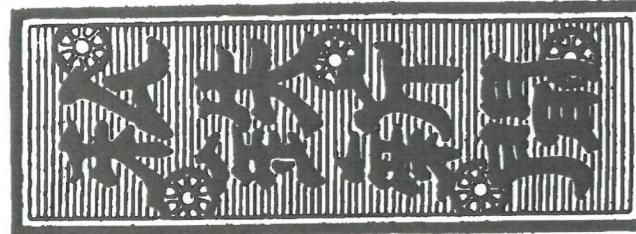


新たな時代に対する運動を

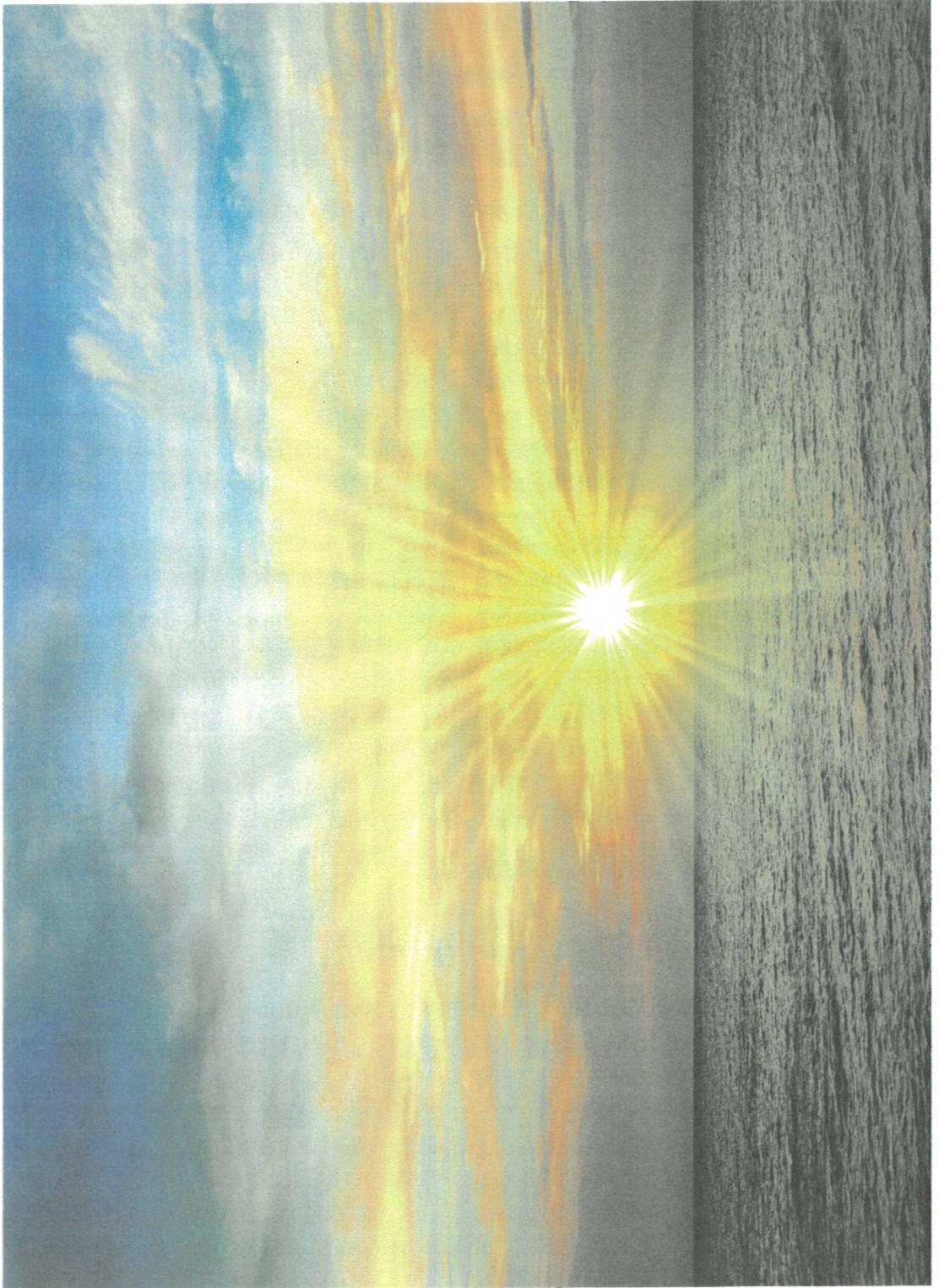


日本私鉄労働組合総連合会
東京都港区南輪4-3-5
電話 03(3473)0166
編集者行人 小松 喜裕
口座 中央労金田町1000207
振込 1部 30円(会員登録料)
URL http://www.prl.or.jp
私鉄労組登録 ロゴ

謹賀新年

私鉄総運役・部・職員一同

主な記事



年頭のごあいさつ

新年を迎えて謹んで年頭のごあいさつを申し上げます。組員・ご家族のみなさまには、日々より公共交通を支えていただきにこちに、主張闘争をはじめ、さまざまな取り組みにて理解と協力をいただけますことに、御礼を申し上げます。

さて、私たちの生活を一変させた新型コロナウイルス感染症は、いま終息が見えず、昨年も私たちにとって試練の年となりました。組合活動における諸行動が思うように開催できなくな、創意工夫をはかりながら、取り組みを進めていたにじて想ひます。また、移動制限の解除やインバウンドの再開など、少しずつ回復の兆しが見え始めましたが、依然としてコロナ禍の影響が残るなか、昼夜を問わず、安全・安心・安寧輸送を確保し、輸送の使命を果たしておられます組員のみなさまに敬意を表します。

また、エッセンシャルワーカーとして、社会インフラを支えるみなさんに改めて御礼申し上げます。

在テレワーク、オンライン授業の普及をはじめとする新しい生活様式の定着により、私鉄産業にも感染症の影響が濃く残っています。今はそれに加えて、急激な物価高となり、私たちの生活は、より厳しさを増しています。

今、毎月のようにさまざまな物の値上げが行われており、消費者物価指数が昨年の九月には三%になりました。一方で、日銀が発表した「生活意識に関するアンケート調査」では、生活者が感じる物価の上昇率は「+1%」となっていました。私たち生活者が感じている厳しさが、いかにも抜き差しひどいところまで来ていくことが示されています。

23番闘議場討議案では、物価上昇に加え三年ぶりに生活復・向上分を要求

への投資に重点を置いて春闘を展開していきます。

交通政策の関係では、以前から続く要員不足や人口減少社会などの課題に加え、感染症による交通事業者の経営悪化

することを第一回中央委員会で確認し、全国オルグを展開しています。旅客需要がコロナ禍以前に戻ることは容易ではありませんが、エッセンシャルワーカーとして職場で働く組合員の生活のため一人

「人への投資」に重点を置く

日本私鉄労働組合総連合会

中央執行委員長 木村 敬一

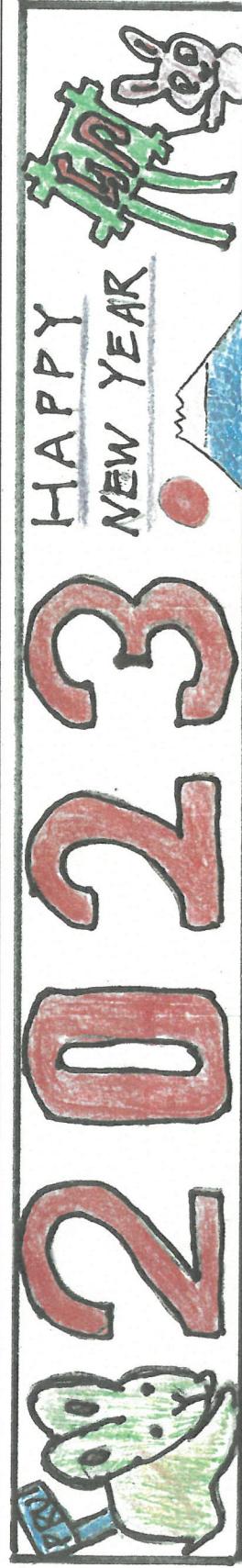


やユーノーマルにおける利用者のライフスタイルの変化、昨今の燃料油費の高騰などで、私たちの産業は非常に厳しい状況が続っています。早急な交通運輸産業の回復と事業の安定が求められます。が、一企業の努力では限界があるなか、政治との連携が極めて重要になります。昨年の第二十一大回参議院議員選挙では、立候補者内閣内閣議員は、必ず国政に送り返すとした推薦決定から約五ヶ月という短期間にも関わらず、全国各地で支持拡大を訴えていたとき、当選を果たすことができました。また、森屋隆組合内閣議員は、昨年、参議院国土交通委員会の野党筆頭理事に就任し、より重責を担い活動を続けています。引き続き連携し、私たちのめざす交通政策の実現に向けて、全力をあげて取り組んでいきます。

今年は四月に統一地方選挙が実施されます。自治体議員のみなさんは、日々、地方公共交通の維持・発展に重要な役割を果たしています。地域の公共交通を維持・発展させていくためにも、今後も連携をはかり、活動を重ねてていきます。

今年度は、今の「感染症と共存した環境」のなかで、どのように従来の運動を取り戻していくか、今一度足元を見つめなおし、より創意工夫した取り組みをしていかなければなりません。感染症の終息は、ワクチン接種数も三回目、四回目と継続するなか、先が見えない状況です。十年先、二十年先、さらには次の世代を見据え、みなさん之力を合わせながら、新たな時代に対応できる運動を構築してまいります。

110111年は卯年です。「卯」は、うさぎの勢いに駆ね上がるという意味があり、何かを開始するのに縁起がよく、気回復、好転するよい年になると云われています。これまでの数年間から大きく「飛躍」し、私たちの生活が大きく「向上」する年になることを祈念して、新年のごあいさついたします。



「寅から兎へ」

藤田 勉介(東京地下鉄労組)



清水 マコト(南海労組)



勝利へのJUMP!

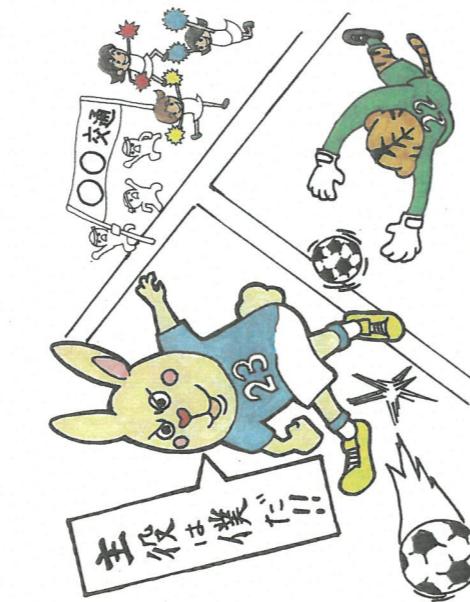
「2023年」

佐藤 勝彦(福島交通労組)



「平和への始まり」

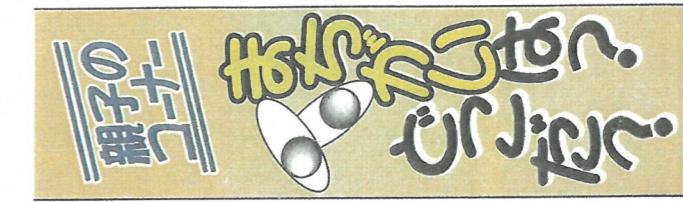
市之瀬 洋一(阪神労組)



「働き方改革」

西村 真一(南部バス労組)

(7)	(4)	(1)
(8)	(5)	(2)
(9)	(6)	(3)

□ 5つの中がうところのあるマスの番号をハガキに書いてお送り下さい。
締め切りは1月23日(月)。氏名、年齢、郵便番号、住所、お父さん(お母さん)の組合名も一緒に書いて下さい。
20人に図書カードが当たります。
(応募先 〒108-0074 東京都港区高輪4-3-5 私鉄総連組織宣局)

第196回



出題 松山 千香子(京福労組)



※色合いの違いは間違いには含みません